

平成30年度

財政援助団体監査報告書

(企画課)

【株式会社 栄和交通 (赤字バス路線運行維持補助金)】

笛吹市監査委員

## 1 監査の対象

株式会社 栄和交通（赤字バス路線運行維持補助金）への補助金に係る出納その他の事務について、監査を実施。

## 2 監査の範囲

株式会社 栄和交通（赤字バス路線運行維持補助金）に対する平成28年度及び平成29年度に交付された補助金に係る出納及び事務の執行を対象とする。

## 3 監査の実施日

平成31年2月25日 午後1時15分から

## 4 監査の方法

監査の対象となった財政援助団体に係る下記項目について、株式会社 栄和交通（赤字バス路線運行維持補助金）並びに企画課から提出された資料に基づき説明聴取を行った。

- ① 団体の概要
- ② 定款及び諸規程
- ③ 組織図
- ④ 補助金等交付要綱及び補助基準
- ⑤ 補助金等実績調書
- ⑥ 補助金等実績報告書
- ⑦ 出納簿又は財政援助団体支出状況調書
- ⑧ 団体決算の決算書、財務諸表等

## 5 監査の着眼点

監査にあたり次の項目に着眼し監査を行った。

### (1) 所属部局関係

- ・ 補助金等の財政援助の決定は法令等に適合しているか。
- ・ 補助金等の交付目的及び補助等対象事業の内容は明確であるか。また、公益上の必要性は十分であるか。
- ・ 補助金等に関する条件の内容は明確であるか。
- ・ 補助金等の算定、交付方法、時期、手続き等は適正であるか。
- ・ 補助金等の効果及び条件の履行の確認は実績報告書等によりなされているか。
- ・ 補助金等の交付目的や効果等から判断して、統合、廃止等の見直しの必要は無いのか。
- ・ 事業実績報告書の提出を受けたとき、関係書類等の審査及び必要に応じ現地調査等を行い、その報告に係る事業の成果が補助金等の交付の決定の内容及

びこれに付した条件に適合するものであるかどうかを調査しているか。

・

## (2) 団体関係

- ・ 事業計画書、予算書及び決算諸表等と所管部局へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告等は符合するか。
- ・ 補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領等は適時適切に行われているか。
- ・ 事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分効果があげられているか。また、補助等対象事業以外に流用されていないか。
- ・ 補助金等に係わる収支の会計処理は適正か。
- ・ 会計処理上の責任体制は、確立されているか。
- ・ 精算報告は、適正に行われているか。また、精算に伴う返還金の処理は適切か。

## 6 監査の結果

提出された書類により説明聴取等を行った結果、補助事業の執行については、補助金交付要綱の内容を十分理解をし、補助金の使途については適切に処理されていた。

なお、監査において気がついた点を後述するので、今後とも引き続き適切な措置を講じられたい。

- ①営業収支の赤字が少しでも減少するよう、利用者の意向に基づく路線の見直し等の営業努力に関しては、引き続き行なっていただきたい。